

2024（令和6）年3月6日
福山市立日吉台小学校
学年通信 No.3 I

学校へお越しくださいDAY

先日、6年間の感謝の気持ちを伝えるために、地域の方をお招きして「学校へお越しくださいDAY」を行いました。19名の方がお越しください、一緒にカルタや福笑い、けん玉などを楽しみました。地域の方から、「みんなと交流できて楽しかった」「成長した姿を見ることができて嬉しかった」などの感想をいただきました。一人一人が自分の役割をきちんと果たし、開催することができました。お子さんにどんなことをしたのかご家庭で聞いてみてください。



【系の紹介】



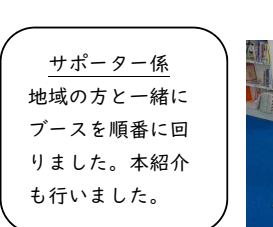
オセロ係
サポーター係の人や地域の方同士で対決を楽しみました。



カルタ係
誰が聞いても分かるように読み札を読んでいきました。



射的係
割り箸を使って鉄砲を作り、射的をしました。



サポーター係
地域の方と一緒にブースを順番に回りました。本紹介も行いました。



お茶係
事前にお茶の入れ方や出し方など練習をし、心を込めて入れました。



健康体操係
簡単にできる体操や大谷グローブを紹介しました。



けん玉係
技の紹介をしたり、一緒にけん玉をしました。



福笑い係
ドラえもんやアンパンマンなどの福笑いを作り、一緒に楽しみました。



最初は福笑いのパーツを作ることで精一杯だったけど作っていくうちに、「これも作ったらもっと楽しんで喜んでいただけるのではないかな。」など、作りながらも様々な工夫をしていくことができました。また、自分が失敗してしまったら、グループのみんなが「また作り直そう」と励ましてくれました。今日実際に実施してみて、回っている地域の方が楽しそうでした。しかも、「一回したけど、もう一回してもいい？」と来てくださった方もいました。とても嬉しかったです。最後に感想を言ってくださった方二人の話を聞いて、日吉台の地域の方々もコロナウイルスでとても苦しい思いをしたんだなということがわかりました。それでも、この六年間に夏祭りなどを開催してくださったことをとても感謝しています。今日で少し恩返しができたとと思います。
(西塚 美結)

ぼくが頑張ったことは、地域の方に向けての話です。地域の方がいい雰囲気をもてるように、話すときは、笑顔ではきはきと話すように意識してやってきました。難しいこともたくさんあったけど、それを班のみんなできいっしょに考えて、練習をしました。当日は、あまり話したことがない地域の方とたくさん話すことができてよかったです。また、笑顔で聞き取りやすいように話すこともできました。またこのような企画をして、地域の方と交流したいと思いました。これから、今回学んだことをいかして、あまり話さない人でも自分から話して交流していこうと思いました。
(三吉 晴)

地域の方がすごく笑顔になっていて嬉しかったです。普段はこのように地域の方と話す機会は少ないので、楽しかったです。私は、サポート係として地域の方と係のブースを回りました。会話がだんだん弾むにつれて、計画的に準備をしてきてよかったなと思いました。また、このような機会があったらたくさん話をしたいです。サポートも思い通りにできて、すごく楽しかったです。
(藤田 夕風)

今日は、「お越しくださいDay」でお茶出しをしました。ぼくは、お茶を入れて出したり、お茶券を受け取ったりしました。お茶を受け取りに行く時、「おいしかったよ」などの感想をいただきました。セリフを間違えた時には、アドバイスをいただきました。中学生になっても、いただいたアドバイスを意識しようと思いました。
(坂本 海斗)

健康体操係で、地域の方と一緒に運動をしながら、「ここを頑張りましょう。」や「今までありがとうございました。」と言葉かけができました。普段なかなかできないことをできたのでよかったです。地域の方は僕たちの話をしっかり聞いてくださいました。握手をする時に、「ありがとう。」や「大きくなったねえ。」と言われて、嬉しい気持ちになりました。地域の方から逆に元気をもらった感じになりました。
(梶浦 拓己)

私は、けん玉の係でした。地域の方がうまくできなかった時には、係のそれぞれの人が言葉をかけたり、盛り上がるように協力したりすることができました。地域の方とは、けん玉を通して、仲良くなれたし、楽しめたのでよかったです。音に合わせてけん玉をするのは、準備の時間や放課後、休憩時間も練習しました。地域の方が「すごい」と拍手をしてくれたから、嬉しい気持ちになると同時に、頑張っただけよかったと思えました。
(北崎 愛怜奈)